

- 問1 東京を中心とした正距方位図法において、東京から図の右側（真東）に向かって直線を引いたとき、その直線が地球を一巡する最短ルート（大圏航路）として通過する都市はどこですか。（2021年 三重県公立入試 類似）

1. アルゼンチンのブエノスアイレス

2. アメリカのニューヨーク

3. オーストラリアのシドニー

4. イギリスのロンドン
- 問2 世界を俯瞰した際に、日本の東側に位置し、アメリカ合衆国やブラジルといった国々がある南北アメリカ大陸との間に横たわる海域の地理的な特徴について述べた文として、正しいものを次の中から選びなさい。（2021年 和歌山県公立入試 類似）

1. ユーラシア大陸や北アメリカ大陸の北側に位置する、結氷が見られる海域である。

2. アジア州、オセアニア州、南北アメリカ大陸に囲まれた、世界で最も面積が大きい大洋である。

3. アジア州、アフリカ州、オセアニア州に囲まれた、三番目に面積が大きい大洋である。

4. ヨーロッパ大陸、アフリカ大陸、南北アメリカ大陸に囲まれた、二番目に面積が大きい大洋である。
- 問3 日本より2時間遅い標準時を採用している都市を、現地の午後2時50分に出発し、日本まで5時間40分かけて飛行する航空機があります。この航空機が日本に到着したときの日本の時刻として正しいものを選びなさい。（2016年 愛媛県公立入試 類似）

1. 23時10分

2. 18時30分

3. 20時30分

4. 22時30分
- 問4 地球儀や地図上で、北緯26度、東経127度に位置する那覇の正反対にあたる場所（対蹠点）を確認すると、そこは南緯20度から30度、西経50度から60度の範囲に含まれる海域であることがわかります。この地点が位置する海洋名として正しいものはどれですか。（2017年 京都府公立入試 類似）

1. インド洋

2. 北極海

3. 南大西洋

4. 南太平洋
- 問5 東京を中心とした、中心からの距離と方位が正しく示される地図（正距方位図法）において、中心から最も遠い位置にあるために地図の最も外側に引き伸ばされて描かれる、巨大な氷床に覆われた大陸を何といいますか。（2021年 静岡県公立入試 類似）

1. 南極大陸

2. 南アメリカ大陸

3. オーストラリア大陸

4. ユーラシア大陸
- 問6 航空機の時刻表に記載されている「現地時刻」と「時差」の関係を利用して、実際の所要時間を算出する方法について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2016年 鳥取県公立入試 類似）

1. 日本を出発して東へ進む場合、到着地の現地時刻は出発地の時刻より必ず進むため、時差の分だけ所要時間は短くなる。

2. 出発地の時刻を時差に基づいて到着地の標準時に書き換え、その時刻から到着地の現地時刻までの経過時間を計算する。

3. 到着地の現地時刻から出発地の現地時刻を単純に差し引くことで算出できる。

4. 日付変更線を西から東へ越えて飛行する場合、日付を1日進めてから現地時刻の差を計算する。
- 問7 地形図において、特定の施設の位置関係から周辺の様子を考察する記述として、地理的な推論に基づいた正しいものはどれですか。（2020年 兵庫県公立入試 類似）

1. 地形図上における「北東」の方角は、方位記号がない場合、図の左上隅の方向を指しており、山間部から平野部へ流れる河川の向きを決定する基準となる。

2. 町役場（㊟）の周辺に建物が密集し、郵便局（〒）や主要な道路が集まっている場合、その地域は住民の利便性が高く、中心的な市街地を形成していると考えられる。

3. 土地利用の記号において、特定の施設を囲むように「ハ」の記号が並んでいる場合、そこは果樹園であり、季節ごとに多くの観光客が訪れる施設であることを示している。

4. 城跡（・・）の記号が急な斜面を示す等高線の内側に描かれている場合、その城は平地に築かれた「平城」であり、周囲は広大な水田地帯であったと推測できる。
- 問8 5万分の1地形図において、ある博物館が標高100メートルを示す太い等高線（計曲線）の付近に位置しています。この地形図の等高線の仕組みと標高の判定について述べた文として、正しいものはどれですか。（2015年 岡山県公立入試 類似）

1. 博物館の記号が計曲線の上にある場合、その地点の標高は地図の縮尺に関わらず必ず50メートル刻みで表記される。

2. 5万分の1地形図では、10メートルごとに引かれる細い実線（主曲線）5本ごとに、50メートル単位の太い実線（計曲線）が引かれている。

3. 5万分の1地形図では、20メートルごとに引かれる細い実線（主曲線）5本ごとに、100メートル単位の太い実線（計曲線）が引かれている。

4. 地形図において太い実線で示される計曲線は、土地の傾斜が急な場所でのみ標高を表示するために用いられる。
- 問9 ある世界地図において、ヨーロッパ北西部に位置する島国を通る縦の線が「経度0度」として示されている。この線が通過する都市を首都とする国はどこか。（2019年 北海道公立入試 類似）

1. イギリス

2. アイスランド

3. フランス

4. スペイン
- 問10 世界各地で時差が生じる仕組みについて述べた文として、正しいものはどれですか。（2018年 兵庫県公立入試 類似）

1. 地球が24時間で360度自転しているため、経度が15度異なるごとに1時間の時差が生じる。

2. 各国の標準時は、本初子午線からの距離に応じて、1000kmごとに1時間ずつずれるよう決められている。

3. 地球が太陽の周りを1年で公転しているため、経度が15度異なるごとに1時間の時差が生じる。

4. 赤道からの距離を示す緯度が15度異なるごとに、太陽が南中する時間が1時間ずつ変化する。
- 問11 世界地図において、北極から南極まで南北に細長く広がる領域として描かれる「大西洋」の位置関係や特徴を説明した文として、正しいものを選びなさい。（2022年 秋田県公立入試 類似）

1. 南北アメリカ大陸の東側と、ヨーロッパ・アフリカ大陸の西側の間に位置している。

2. ユーラシア大陸の東側に位置し、日本列島と接している世界最大の海洋である。

3. アフリカ大陸、アジア大陸、オーストラリア大陸に囲まれた、主に南半球に広がる海洋である。

4. 本初子午線が通る唯一の海洋であり、面積は太平洋よりも大きい。
- 問12 地球上のある地点から、地球の中心を通る直線が反対側の表面と交わる地点を「対蹠点（たいせつてん）」と呼びます。イギリスのロンドン（北緯51度、本初子午線上）から見て、地球上で最も遠い地点にあたる対蹠点の説明として正しいものはどれですか。（2017年 長崎県公立入試 類似）

1. 北緯51度、西経180度（日付変更線付近）の地点

2. 南緯51度、西経180度（日付変更線付近）の地点

3. 南緯51度、東経0度（本初子午線上）の地点

4. 赤道上にある、西経180度（日付変更線付近）の地点
- 問13 将来の社会保障や経済のあり方を検討するために用いられる「将来の人口推計」について、その内容を正しく説明しているものはどれですか。（2016年 鳥取県公立入試 類似）

1. 現在の人口に関わらず、ロシアのように国土面積が広い国の人口が増加することを示す数値である

2. 世界全体の人口が、2100年に向けて一律に減少していくことを示すための統計である

3. 経済発展を遂げたすべての国の人口が、2000年以降一貫して増加し続けることを予測するものである

4. 出生率や死亡率の傾向から、将来の国別または世界全体の人口を予測した数値である